

桜山だより

河野高等技芸院 下関河野高等家政女学校 下関短期大学付属高等学校 下関河野学園中学校
 河野高等女学校 下関河野学園高等学校 下関女子短期大学付属高等学校 下関女子短期大学付属中学校

卒業生総数

●河野高等技芸院	本 科	116名
本 研 究 科	科 科	22名
専 攻 科	計	15名
●河野高等女学校	本 科	287名
本 研 究 科	計	46名
計		333名

平成25年度 在校生 191名

●下関河野高等家政女学校	本 科	704名	家 政 科	1,368名
本 研 究 科	計	6名	普 通 科	3,022名
●中学校計	計	710名	生 活 教 養 科	490名
●高等学校	計	627名	くらしデザイン科	91名
別 科	計	117名	音 楽 科	948名
専 攻 科	計	13名	計	6,455名
商 業 科	計	400名		

卒業生総数 (平成25年3月卒まで) 計 8,278名



校訓

正 自 覚
 温 感 謝
 雅 謝 覚

発行人

桜山同窓会事務局

下関桜山町1番1号
 TEL 083-223-0338
 FAX 083-231-1681

印刷

プリントショップ・乾
 下関市壇ノ浦町2番1号
 TEL 083-223-6325
 FAX 083-223-6358

季節を 楽しむ



同窓会会長
 (昭和四十五年普通科卒業)
 前田 和子

今年も桜山同窓会総会の季節がやって参りました。当番年度の幹事の皆様には早くから準備、本当にありがとうございます。総会の時期を忘れない様に、七月の最後の日曜日

感謝



校長
 伊藤 清之

桜山同窓会のみなさまには、お元気でいらつしやいますでしょうか。私こと伊藤は、この桜山だよりを寄稿させていただくこと十一回となりました。これも会長様をはじめ、同窓生のみなさまのおかげだと心より感謝いたしております。先日、学校要覧を読んで

と決めてから何年になるでしょうか。毎年夏休みにも関わらず母校の先生方のご参加を頂き感謝申し上げます。同窓生の一歩の楽しみは、恩師との再会だと思います。学校生活では四季を通して、桜の開花で入学。季節がめぐる中で行事が進み、梅の香る三月には卒業。昨年度の卒業式が目玉され、テレビ局や新聞社の取材を受けるなど、卒業生の一人としてその場に立ち合えた喜びはひとしおでした。そんな折、私は新聞の片隅に「日本の伝統行事から学ぶ」十二か月、小笠原流礼法の子育て」と記された本の紹介が目にとまり、早速本屋さんに注文し手に入ることが出来ました。その本の内容には、季節の伝統行事から子育てをしよう、学

おられます。歴代校長先生の在職期間に目がいきました。すると、初代河野タカ先生は別格の四十年間、二代西村清先生が七十年間、三代原碩造先生が八十年間、四代岡藤泰治先生が三十九年、五代松井忠夫先生が五十年間と、気づけば私は今年度で十一年目ということになっておりました。創立者であるタカ先生に次ぐ長い期間校長としてやってくれたのは、同窓生のみなさま、教職員や生徒達、そして先輩たちの支えがあつての賜物だと信じて疑いません。今年度の新入生は、昨年度の減少を挽回するかのようになり七十五名となりました。生とほぼ同数となりました。しかし、音楽科の新入生は四名。最近の音楽科生徒の減少に歯止めがかかりません。こ

校教育でも「伝統文化」が強調され始めている。と書かれてありました。季節の行事の中に伝統があり、その中に礼法がある。まさに、創立者河野タカ先生が人間形成、教育に強くこの礼法を取り入れて下さった事に感謝し、感銘を受けました。積み重ねてゆく人生の中で、季節の食べ物、着るもの、風、光、音、色、香りなど五感でしっかりと感じ取り、家族や友人、地域、社会へと多くの行事に関わり参加し楽しみながら過ごせたらと思っております。皆様にも、桜山同窓会総会を、夏の季節の楽しみの一つとして加えて頂き、是非母校と同窓会の応援を宜しくお願い申し上げます。多くの皆様とお会い出来ます事を楽しみにしております。

どうしていらつしやるかな



元非常勤図書館司書
 岡本 隆子

一九八一年四月下旬、すでに新学期が始まっている中、私は桜山の高校の門をくぐって図書館の司書として勤め始めました。朝礼で皆さんに新任の職員として紹介していただいた時のことを今もなつかしく思い出します。サツと衣づれの音がした瞬間、紺色の制服の生徒さんたちが揃って深々とお辞儀をしたまましばらく動かなかつたのです。私はペコリとお辞儀をして顔を上げました。午後だけの

勤務でしたが、多くの生徒さんが図書館に来て下さり仲良くまりました。読書相談を受け持ったり、読書感想文の指導や採点のお手伝いもさせていたいただきました。これらの経験は通信教育の大学に編入して学び直すきっかけとなり、時間はかかりましたが念願の司書教諭と高校の教員免許を取得することができました。私にとって、楽しく充実した五年の日々でした。その後、母校の大学図書館に二十余年勤め、今は夫と二人で花や野菜を育てながら毎日のんびり過ごしています。桜山の見晴らしの良い図書館と一緒にしゃべりをした皆さん、そして多くのことを教えて下さりお世話になった先生方、どうしていらつしやるかなあ……。

一期一会

(昭和五十八年音楽科卒業)
 宮城 美智子
 (旧姓 河野)

私が高校を卒業して早数年。今でも鮮明にその当時の事が蘇って参ります。同じ志しを持って参った友、熱心に指導して下さった恩師。とても貴重な充実した時間でした。私が今でも音楽(ピアノ)に携わった人

生を送ることが出来ているのも、母校の存在であると思っております。大学卒業後、ヤマハ音楽教室で講師として幼児から大人の方達への指導に努め、その傍ら、ホームレックスと超多忙な日々を送っていました。その当時は振り返ると、まだ若かつたせいもあるのか、ただマニュアルや教則本通りの指導しかできていなかったような気がします。今現在、当時と比べると生徒さんの人数も減りましたが、その分一人一人の子供達に携われて音楽の楽しさ、楽器に触れる喜びを実感させてあげることが、私の仕事だと思っております。子供達は、大きな可能性を秘めています。少しでもその可能性を開花できる様、私が



毎年取り組んでいる行事がコンクール出場です。何ヶ月も同じ曲ばかりを練習し、厳しくなるレッスンも克服し、得た成果に生徒さんのご両親、私も熱い感動を毎回頂いています。一つ一つのステージに挑む子供達の目は、キラキラ輝き、素敵な笑顔へと変化して行きます。長年、ピアノ講師として仕事をさせて頂き思うのは、今まで私を支えてくれた友人、恩師、家族、生徒さんご両親、いろいろな方々との出逢いにより、一つの仕事を長く続けてこられたのだと思います。これからも、縁があり出逢えた方々に音楽の楽しさを伝えて行く事が私の使命だと思ひ、出逢いに感謝し、一期一会を大切に日々がんばって行きたいと思っております。

ご結婚おめでとう

- ♥坂田(弘中) 郁美 さん (平成11年音楽科卒)
- ♥角 和 幸 さん (平成15年音楽科卒)
- ♥津野地(湯山) 良美 さん (平成16年普通科卒)
- ♥柳本(豊田) 美穂 さん (平成20年くらしデザイン科卒)

お世話になりました

- 竹内 裕一先生(保健体育)
- 宮野 淑子先生(家庭科)
- 吉田 洋先生(理科)
- 中野 友貴先生 (フラーデザイン/平成15年普通科卒)
- 豊田 麻子先生 (ピアノ/平成14年音楽科卒)

お世話になります

- 吉原 美樹先生(家庭科)
- 三浦 彰子先生(保健体育)
- 角 廣行先生(書道)
- 上島さつき先生(イラスト)

平成25年3月卒業生

同窓会入会式

学科	クラス	氏名
普通科	3年1組	田中佳奈恵
普通科	3年1組	古田 佳愛
普通科	3年1組	岡野 莉奈
普通科	3年1組	山本 朱香
普通科	3年1組	松村 夏歩
普通科	3年2組	松岡 実里
普通科	3年2組	北山 美理
普通科	3年2組	篠原 麻琴
普通科	3年2組	大下 有沙
普通科	3年2組	中村 清夏
普通科	3年3組	岡野 梓織
普通科	3年3組	津森 楓
普通科	3年4組	田中 杏奈
普通科	3年4組	島田 伊織
普通科	3年4組	大槻 成
普通科	3年4組	水谷 観子
普通科	3年4組	吉村有佳里



